



KOKUMIN  
MINSHU  
PRESS  
号外

令和2年  
愛知11区(豊田市・みよし市)版  
国民民主プレス編集部

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1  
電話03-3595-9988(代表)  
press@minshin.or.jp http://www.dfp.or.jp

●お問合せ・購読申込みなどは国民民主プレス編集部または  
国民民主党 愛知県第11区総支部  
住所:〒471-0029 豊田市桜町2-15-1  
電話:0565-31-2480 衆議院議員  
総支部長

ふるもと伸一郎

## 目指す社会をシェアして、はじめて政党も連携できます。



衆議院議員  
ふるもと伸一郎

- 賛否が割れるテーマこそ相手を敬い調整する真ん中が重要です。
- 創りたい社会が先になれば、野党再編も政治の都合としか映らず、「明確な哲学をシェアする枠組み」が必要です。
- ⇒“打倒安倍内閣”や“政権交代”は目指す社会ではありません。
- ⇒与党には描けない社会を示してこそ存在価値があります。

## 私は、新しい社会像を提案します！

### 結婚を前提としない社会へ



- 昨年新生児数は深刻な87万人に。
- 少子化の最大の原因は結婚を前提とする社会なのに結婚にこだわらなくなった事です。
- フランスには、事実婚より法的権利がある「PACS」という制度があります。
- ⇒日本も事実婚のカップルに、**婚姻と同様の社会保障を整備し、社会が認めれば出生率は改善。**  
(例:配偶者控除、年金の第3号被保険者制度)

### 少子高齢化でも持続可能な社会へ

- 70年前は若者12人でお年寄り1人を支えていたが間もなく2人で1人を支える時代へ。
- 負担増より支え手を増やし持続可能な社会へ。
- ⇒**生涯現役でいられる人は“担い手”へ！**  
(60歳の定年後も働きたい人は約9割)

出典:内閣府H25高齢者の地域社会への参加に関する意識調査



### もっと子育てしたくなる社会へ



- 2009年の政権交代で子ども手当等、人への投資が今につながっています。
- 安倍総理は「民主党の悪夢の3年間」と言うが**旧民主党の子育て政策は継続しています。**  
(例:子ども手当、高校授業料の無償化)
- ⇒幼児教育が無償化となり人への投資が充実。
- ⇒次に、ベビーシッター・病児保育・学校給食や教材の**現物支給**を目指します。

### シニアの移動の自由を守る社会へ

- 免許を返納された方は、その先が不安です。
- ⇒補正予算で、**サポカー補助金が1,100億円計上。**  
**国民民主党が議員立法で提案した政策が実現へ。**



- ▶自動ブレーキ付き
- ▶ペダル踏み間違い防止付き

- ⇒**サポカー限定免許創設へ。**
- ・シニアの皆様が安心して運転できる免許制度
- ・運転しない人のためのモビリティ送迎サービス



極端な白か黒かの決着より、話し合い、譲ることで  
両方の立場の方が幸せになれる政策が必要です！

国民民主党が中心に**サポカー補助金**を議員立法で提案していました。  
批判より提案の具体例として**2020年1月補正で予算化**します！



議員立法を衆議院へ提出(2019/6)

＜2019年6月提出の自動車政策パッケージ法案(議員立法)の内容＞  
▶高速道路料金の引き下げ ▶サポカー購入補助金創設 等

## サポカー補助金(1100億円)の概要

- ▶補助対象装置及び補助単価  
①対歩行者衝突被害軽減ブレーキ  
②ペダル踏み間違い急発進抑制装置

65歳以上  
が対象！



後付けのペダル踏み間違い  
急発進抑制装置

	①及び②	①のみ
登録車	10万円	6万円
軽自動車	7万円	3万円
中古車	4万円	2万円

センサー有	4万円
センサー無	2万円



提出後に記者会見

### 豊田市 補助金

ペダル踏み間違い等による急発進抑制装置(後付け)  
▶総額の9割まで補助(上限6万円) ▶70歳以上

⇒国土交通省は、2021年11月以降の新型車(含軽)に、**自動ブレーキ搭載を義務付ける**ことを決定

昨年も、全国各地で台風等の豪雨災害により、多くの皆様が被災されました。  
交流館単位での**水難救助ボートの配備**を求める声に**国の補助を実現**しました。



- 全国各地で災害が頻発し、豊田市の矢作川やみよし市の境川等でも**氾濫が懸念**されます。
- 11区支部として、豊田市・消防団と意見交換を行い、**水難救助ボートの配備**を話し合いました。
- 市議団にて取り上げ、国は消防庁が令和2年度予算を要求し、財務省と協議の結果**実現**しました。



消防本部と  
意見交換  
(2019/11)

### 【消防団設備整備費補助金(予算:7.4億円)】

※90万円のボートの場合、国の負担(1/3):30万円、  
市の負担(2/3):60万円(別途交付税措置にて還付)

### 【補助金対象に追加された機材】

水難救助ボート、排水ポンプ、(浮環、救命胴衣等)



水難救助ボート



塩谷市議(市民フォーラム会派所属)  
が豊田市議会で質問(2019/12)



自民党甘利税調会長

## 与党へ税制の申し入れ(12月5日)

○税は社会を創ります。目指す社会を実現するため、  
与党税調会長へ提案しました。

(例)住民税は1年遅れで課税のため、退職や失業した時、翌年に納税できず苦勞します。  
転職にも安心の**現年課税化**を提言しました。



公明党西田税調会長

ご意見・ご要望はこちらへ！

豊田事務所 〒471-0029 愛知県豊田市桜町2-15-1(右図参照)

TEL:0565-31-2480 FAX:0565-31-1615

東京事務所 〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2 第二議員会館419号室

TEL:03-3508-7262 FAX:03-3502-5075

Facebook

